

カナダと日本で 文化行事がいっぱい

カナダ観光年ということもあって、今年のカナダはさまざまな行事がめじろ押し。今年から来年にかけて、日本でもカナダ芸術家による公演や展示会が数多く予定されている。

日本では、6月のカナダ・グラン・バレエおよびネクサスの公演に続いて、アルバータ州現代美術展がすでに千葉と東京での巡回を終え、8月11日から12日まで札幌市の札幌アートプラザで開催される。

9月から10月にかけては、アントン・クエルティのピアノ・リサイタル、ギター奏者リオナ・ボイドおよびソプラノ歌手ローズマリー・ランドリーの公演、10月には一昨年死亡した天才ピアニスト、グレン・グールドについての映画・講演会が行なわれる。

来年2月は、有名な具象画家アレックス・コルビルの作品展（東京都庭園美術館）が開催される。その後も、テノール歌手ブルーノ・ラプランテ、天才少女チェリストといわれるオーフラ・ハーノイ、バンクーバー交響楽団の来日などが予定されている。

カナダでは、ジャック・カルチエ来航450周年に関連した帆船祭、競艇、国際ヨットレースなどが、カルチエの立ち寄った大西洋沿岸からセントローレンス川沿岸にかけて繰り広げられているが、そのほかにも、オンタリオ州とニュー・ブランズウィック州では開基200年祭、トロントは150年祭、カルガリーは100年祭——と行事がいっぱい。



ナイアガラ・オン・ザ・レイクで開催される恒例のショー・フェスティバルでは、バーナード・ショー自身の作品「悪魔の弟子」および「アンドロクレスとライオン」に加えて、ノエル・カワードの「私生活」と「渦巻」、ソーン・ワイルダーの「危機一髪」などが上演されるほか、ジョージ・オーウェルの「1984」が特別上演（9月18日のみ）の予定。

北米随一のシェークスピア劇として有名なストラトフォード劇場（オンタリオ州ストラトフォード）は、名優ブライアン・ベッドフォード、ジョン・ネビルなどによる「ロメオとジュリエット」や「真夏の夜の夢」（写真）、上演3年目に入る「ミカド」および初演の「アイオランシ」、昨年好評を博した「ゴンドリエ」を組んでいる。期間は6月から10月末まで。

またトロント（9月23-28日）とモントリオール（9月28-10月2日）では、トップレベルの合奏団やソロイストによる国際的な音楽祭「ワールド・ミュージック・デイズ」が開催される。

カナダ・ナショナル・バレエは、11月、トロントのオキーフ・センターで「コッペリア」「4つの気分」「くるみ割り人形」などを上演する。

さらに来年は、バッハ生誕300周年を記念して、アルバータ州エドモントン（3月～4月）でバッハ国際音楽祭、トロント（5月）で国際バッハ・ピアノ・コンテストが開催される。

ターナー内閣の主な顔ぶれ

首相 ジョン・ターナー

副首相（兼外務） ジャン・クレチエン

大蔵 マーク・ラロン

エネルギー・鉱山・資源

ジエラルド・リーガン

国際貿易担当 フランシス・フォックス

地域産業開発（兼通信、科学技術担当国務、カナダ開発投資公社担当大臣）

エドワード・ラムリー

法務（兼検事総長）

ドナルド・ジョンストン

運輸（兼カナダ小麦局担当、カナダ港湾地域管理公社「エキスポ86」担当、北方パイプライン開発公社担当大臣）

ロイド・アッシュワース

女性の地位担当大臣

ジユディ・エローラ

上院院内総務

予算局長官

セルジュ・ジョヤル

アラン・マケッカン

ハーバート・グレイ

カナダ枢密院議長（兼経済・地域開発担当大臣）

当國務、労働、カナダ郵便公社担当大臣）

アンドレ・ウエーレ

雇用・移民 ジョン・ロバーツ

農務 ラルフ・ファーガソン

国防 ジャン・リチャード・ブレ

海洋漁業 ハーブ・ブロー

保健・厚生 モニク・ベガン

環境 チャールズ・カツチア

易を追求する。分野別自由貿易には、原則的に賛成。カナダは貿易相手国との条約を再検討すべき。

視点からみて、主体的な外交政策を展開する。対米関係はより協力的なものにしてい。大西洋の方向にだけ目を向けていた時代は終わり、今後はアジアおよび環太平洋地域を重視しなければならない。

一、国防 カナダは同盟内における軍事約束を実行すべき。その範囲については検討する。

一、軍備縮小 カナダでの巡航ミサイル実験を認めることは、条約を結んでいるヨーロッパおよび米国に対する義務である。カナダは、北大西洋条約機構（NATO）や英連邦の一員であり、また米国の友邦であることにより、（これらの

機構や国に対して）発言権を得ることになる。カナダはトルドー前首相の政策を継いで、世界の緊張緩和を求めていかねばならない。

一、雇用

技術が職場でいかされるよう、訓練、再訓練計画を拡大して、若年労働者の失業問題に対処する。州政府、経済界、労働界にも呼びかけて、若年労働者を対象に全国的な研修計画を実施する。

一、所得維持 経済政策は、失業者、貧困者、高齢者などを犠牲にしないやり方で実施する。

一、女性 連邦政府機関においては、等価の仕事には同等の給与という原則を完全に実施する。

ターナー氏の趣味は、テニス、スカッシュ、読書、音楽鑑賞など。ジル夫人との間に四人の子供がいる。